

# 鴻ノ池運動公園のにぎわいづくり整備着々 施設老朽化、早急な改善求める

昨年度の市議会活動で私は、鴻ノ池運動公園（ロート奈良鴻ノ池パーク）のにぎわいづくり整備について取り上げ、スポーツ施設と地域とのかかわり、今後の施設整備の方針などについて質問しました。同運動公園は昭和30年に整備され、既に68年以上が経過。近畿圏の中でも施設状況は老朽化して悪く、改善を求めました。また特に著しい痛みのある野球場は早期の改修計画の立案を要望しました。

市は同運動公園と旧奈良監獄のホテル周辺を一体的に整備していく方針です。本会議で私は、オリンピック競技としても採用され、若い人を中心に入気を博しているスクートボードをする場が市内においてことを一昨年度に取り上げ、公道などで練習している危険性も指摘。市は昨年度に同運動公園内にスケートボードパーク＝写真上＝を整備しました。

また、ロートフィールド奈良は、サッカーJ3に所属する奈良クラブの公式戦に使用でき、大規模スポーツ大会の夜間開催も可能になるよう夜間照明の設置を行いました。72球のLED電球を4基、高さ40・6mの照明灯に設置＝写真中。

今年正月、能登平島地震に見舞われ、お亡くなりになられた方々に心からの哀悼を捧げるとともに、被災された方々の生活が1日でも早く復旧し、復興が進むことを

企業版ふるさと納税の協力も得て完成しました。さらに市は一体整備のプロジェクトの一環で、ランニングコースを整備。利用するランナーたちのロッカーやシャワーブース、トイ

市は球場を改修するほか、西部、南部の各生涯スポーツセンターの体育館照明のLED化や、柏木コートと球技場のフェンス改修、青山コートの人工芝の張替えを行つていくと答弁しました。

レを完備した拠点施設「ロートランステーション奈良」＝写真下＝を建設し、オープニングさせました。私は鴻ノ池運動公園の野球場の痛みが著しいことを指摘。またそれ以外の市のスポーツ施設についても整備。建築から30年程度が経過して老朽化が進んでおり、再整備が必要な時期と検討を求めました。

私は鴻ノ池運動公園の野球場の痛みが著しいことを指摘。またそれ以外の市のスポーツ施設についても整備。建築から30年程度が経過して老朽化が進んでおり、再整備が必要な時期と検討を求めました。

## 令和5年度 塚本勝の議会活動

- ▶大和西大寺駅周辺のまちづくりと整備
- ▶新年度予算、財政
- ▶防災について
- ▶環境清美工場焼却施設の大規模改修
- ▶新クリーンセンター
- ▶鴻ノ池運動公園の国体利用
- ▶奈良市の救急体制と救急車両の整備
- ▶針テラス
- ▶高齢者福祉
- ▶消防職員体制
- ▶プレミアム商品券
- ▶学校給食
- ▶平城京天平祭

## Facebookでさまざまな地域活動や、イベント参加情報を発信しています。



### 新年度予算案

## 新ごみ施設建設に関連する一部予算削除

### 丁寧な地元説明、取り組みを

新年度予算を審議する市議会3月定例会では、会派を代表した代表質問に登壇し、予算や新クリーンセンターについて市の考えをだしました。

市は環境清美工場の老朽化などに伴い、新たごみ処理施設に建設する計画ですが、建設地決

形です。

市が提出した新年度予算案の中、市議会はクリーンセンター建設に関する一部予算を削除した

形です。市はこれまで嫌悪施設とされてきたイメージを一新し、まちづくりの核となる施設として市民の皆様に親しまれる空間にしたいとし、地元に対しては戸別の訪問をしながら、まちづくりの全容をお伝えし、信頼関係を築いていきました。

## 地元要望の道路危険箇所整備 ハンプや路面標示も設置



地元から要望があった道路の危険箇所を市をはじめ行政機関に届け、修繕、補修を要望し、これを実現していただきました。車のスピードが出やすい場所に起伏をつけた「ハンプ」を設置＝写真左。また「段差注意」の路面標示も設けられました＝写真右。